

佳作

## 「おじいちゃんとお兄ちゃん」

三重県

名張市立蔵持小学校 五年

森脇 未波

わたしには三さい年上のお兄ちゃんと、一さい年下の弟がいます。最初弟じゃなくて、妹の方がかわいしいし、たくさん遊べるからいいと思っただけど、弟は、お兄ちゃんにつき合っつてゲームをしたり、外で遊んでくれて、弟だからこそできること、言えることがあるから、今は弟に感謝しています。

私のお兄ちゃんは、「知的障害」があります。だから体は大きいけれど、気持ちは、ふわふわ年長さんみたいな気持ちです。だから、相手をするだけでつかれてしまうから、たまにその気持ちがおさえきれなくて、きつい言葉をお兄ちゃんにぶつけてしまう時もあります。

私はよく、お兄ちゃんがふつうのお兄ちゃんだったら、と考えてしまいます。お兄ちゃんは、つかれやすいから旅行や遊園地に行った時も、すぐに帰りがたり、すわりこんで休けいしてしまいます。たまに家でレストランに行く時も、お兄ちゃんは、

『回転すし』がいい。

と、聞きません。本当は、私は別の店に行きたいんだけど、お兄ちゃんの機げんが悪くなるから、回転すしに行く事になります。その店がこんでいたら、とても不機げんになって、いやな空気になるから、そういう時が私は、一番きらいです。そんな時、ふつうの家は、どうしているんやろう。ふつうの家は、みんなもつと、のんびり平和に過ごしているんやろうなあと考えてしまいます。

お兄ちゃんも、お兄ちゃんなりにがんばっているし、すごくがまんしているのに、私はそれに気付いているのに、どうしてお兄ちゃんを、かばってあげられないんだろう。私も素直になれなくてお兄ちゃん、ごめんね。

私は、本当は、三人兄妹の真ん中のはずだけど、手のかかるわがままな弟が二人いるみたいです。でも二人とも、気持はやさしくて、お手伝いもしてくれるし、初めての事も、チャレンジしていく勇氣をもっているの、案外たよりになる時もあります。そんな時は、少しだけ妹の気分になれます。

体は大きいのに、小さい子みたいにがまんできないお兄ちゃんだけど、動物をかわいがったり、思いやりの気持ちがいっぱいのお兄ちゃんが好きです。お兄ちゃんがいるから、やれない事もあるけど、お兄ちゃんのおかげで、気付く事や、できる事もあるから、それはそれでいいのです。お兄ちゃんのおかげでこの家族がいるのです。お兄ちゃんのおかげで、この私があるのです。お兄ちゃんがお兄ちゃんてよかった。お兄ちゃん、本当に、ありがとう。